

平成29年3月9日

各位

岩手県森林組合連合会  
木材部

### WEB共販におけるオークションの実施について

本会の業務運営につきましては、日頃格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

今般、WEB入札において、これまでの入札による販売方法に加えて、パソコンで自動的に競り上がる販売（以下オークションという）を行うことといたしました。

初回の実施は、3月16日開催の盛岡共販でアカマツと広葉樹数点になります。

オークションになると以下の点がこれまでと異なります。

#### 1. 落札単価の決定

落札者が最も高い札を応札した人であることは、従来と変わりませんが、たとえば

1番札 20万円 2番札 10万円 の場合、落札単価は11万円となります。

本会で相場価格を10万円とした場合に、応札単価が10万円を下回ると不落札になります。1札だけの応札で、15万円の時落札単価は11万円となります。

入札後の取り消しは原則として認めません。また、出品者の応札は認めません。（相場を故意に上げようとするのを防ぐため）

#### 2. 現在価格の表示

オークションでは、現在の最高単価が表示されます。この単価は、2番札もしくは設定した相場価格より、若干高い単価です。

#### 3. 締め切り時間

締め切り時間は午後1時から売払番号ごとに順を追って自動的に決まります。

#### 4. 応札金額の確認

本会では、応札者の氏名は確認できますが応札金額は一切分かりません。

応札者は現在価格が自分の応札した価格より低い場合は応札者が1番高いことを確認できます。応札した金額が表示されるわけではありません。

#### 5. 単価のきざみ

単価の単位は以下の通り

> 1万円未満	100円
> 1万円以上3万円未満	300円
> 3万円以上5万円未満	500円
> 5万円以上10万円未満	1,000円
> 10万円以上	10,000円

オークションは、良い丸太を高く売りたいことに加えて、買い方の公正な競争を担保するのが目的です。

特に、国有林の委託販売については、カラマツと低質材の競争が激化していますので、共販所の実施状況を見極めて、管理局の了解を得たうえで、現在価格を表示して応札者の自由な競争をお手伝いいたしたい。

また、共販所における市については、これまでの入札による販売方式とオークションの両建てとし、一般材については原則これまで通りの販売といたします。落札単価が10万円を超えるような良質材についてはオークションにすることで、これまで県外のセリ市場に流出していたものを県内での販売にとどめ置くようにしていけたらと考えています。

#### 記

試験運用開始 平成29年3月13日

適用市 3月16日開催 盛岡共販

入札方法 これまでのWEB入札画面から入札（一覧入力の際にボタンを付けます）